

半農半Xのススメ

ただいま
実践中!

鳴門で半農半Xをしよう

半農半X研究所代表 塩見直紀さん

移住目線で鳴門を見る

徳島県 鳴門市 移住交流PR大使 里崎智也さん

さつまいも農家

×エンジニア 山中佑允さん

なし・さつまいも農家

×版画家 平瀬恵子さん

徳島県
鳴門市

「さつまいも」「れんこん」「らっきょう」「だいこん」「梨」・・・多くの全国ブランドを有する鳴門市では、あなたのやりたいこと(X)を応援しながら農業にチャレンジする。
「農ある暮らし」「半農半X」に取り組んでいます。
 土に触れ、風を感じながら汗をかく。手で収穫し、口に運んで体の一部にする。それが仕事・趣味・子育て・教育の新しい活力を創る。
 ただ消費するだけの瞬間的な幸せではなく、持続的な幸せ(ウェルビーイング)が鳴門にはあります。



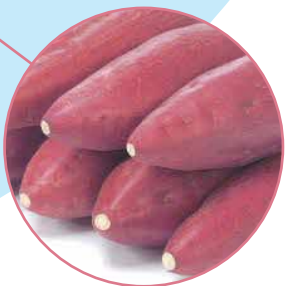
すだち

国内生産の9割以上が徳島県であり、生産量は全国1位を誇ります。



らっきょう

鳴門市最北東部にある大毛島の「銀砂(ぎんしゃ)」と呼ばれるミネラルたっぷりの砂で栽培された「鳴門らっきょう」は、小粒で色が白くシャキシャキとした食感が特徴です。



さつまいも

全国トップクラスの知名度と味を誇る「なると金時」。カリウム・食物繊維が多く含まれるほか、様々な栄養素が豊富に含まれていることから準完全食品と呼ばれています。



だいこん

冬に近づくと夏のいも畑はだいこん畑に様変わりします。さつまいもの裏作として栽培されて、ミネラルを多く含んだ砂地畑はだいこんの味に深みをもたらします。



なし

鳴門の梨は、シャリシャリとした歯ごたえとみずみずしさが特徴です。品種によって違った良さがあり、種類が多いのも魅力です。京阪神地域を中心に高い評価を得ています。



れんこん

徳島県は全国のれんこん三大産地のひとつです。特に鳴門産れんこんは色白で、シャキシャキと歯切れがよく柔らかな口触りが特徴です。良質な粘土質の土壌で栽培されており、一本一本手作業で収穫されています。

鳴門で半農半Xをしよう！

半農
半Xの
ス、ス、メ

しおみ なおき
塩見直紀

半農半X研究所代表。京都府綾部市生まれ。四半世紀前から21世紀の生き方、暮らし方として、「半農半X」コンセプトを提唱。著書共著に『半農半Xという生き方【完全版】』『半農半X～これまで・これから～』など。訳書は台湾、中国、韓国、ベトナムにもひろがる。「1人1研究所社会」「天職観光」などのコンセプトも提唱。総務省地域力創造アドバイザー、美術博士。



鳴門で半農半Xなら、特産のなると金時とかレンコン、らっきょう、大根などに関わる人が増えるといいなと思います。Xに関しては、鳴門の渦潮観光や四国巡礼1〜2番の地なので巡礼関連の仕事、大塚国際美術館でアート関係とか、藍染とか、多様なXが生まれたら素敵ですね。地域資源と自分資源を組み合わせ、素敵な未来を創造してください。鳴門での半農半Xを応援しています。



半農
半Xの
ス、ス、メ

さとさき ともや
里崎智也

1976年鳴門市大津町生まれ。鳴門工業高等学校を卒業後、千葉ロッテマリーンズに入団。2005年・2010年には正捕手として、チームを日本一に導いたほか、第1回WBCでは、正捕手として世界一に貢献した。現在は千葉ロッテマリーンズスペシャルアドバイザー、野球解説者、タレント、Youtuberとして活躍。徳島県鳴門市移住交流PR大使。



僕が考える鳴門って、山も海もあって、豊富な海産物・農産物が取れるから美味しい食べ物があるって印象ですね。あと農業が盛んで、小学校の時なんかは学校の行事で自分でさつまいもを掘ったこともありますし、親戚もさつまいも・大根を作っていて農業が身近にある場所でもあります。

移住目線でみると、とにかくアクセスの良さが売り！移住する人からしたら、いきなり田舎に行くとか都会を忘れることができないハードルがありますが、そこはなんととっても四国の玄関口の鳴門。神戸は1時間、大阪は2時間、東京は1時間半もあれば着いてしまします。物価の安さ、住みやすさ、食べ物の美味しさを求めてどこか地方を探しているなら、帰りやすさという利点がある鳴門を試してもらいたいです。都会を忘れることなく、二拠点で生活しながら少しずつ自分の生活のリズムを作れるところとしては全国トップレベルの環境です。

ぜひ、鳴門を訪れてもらい、移住者の方が増えて、子どもたちを中心にスポーツが盛んな街として、どんな地域を活性化してもらえればと願っています。



鳴門はアクセスの良さが売り！



半農
半Xの
ススめ

大手自動車メーカーで、ハイブリッドや燃料電池で走るオートバイの研究に携わってきたエンジニアの山中佑允さん。34歳で、埼玉県から故郷鳴門市へUターン移住することを決意し、実家のさつまいも農家を継ぐことを選択しながら、「ひとりメーカー」として、LEDテーブルランプ「Flumie（フルミエ）」を設計・製造しています。

さつまいも農家

エンジニア



やまなか ゆうすけ
山中佑允 さん (44)
Uターン
PilotLAB (パイロット・ラボラトリー) 代表
さつまいも農家／デザイナー・エンジニア

さつまいも農家

×エンジニアの生活

周囲の方の理解や助けもあった、父が専業、私が半農半エンジニアという形で、なんと金時「里むすめ」を心を込めて育てております。

汗水流して働く農業という仕事は、自然に触れ、自然から教わる人が多いので、その学びがエンジニア業・人生観にも活きているように思います。楽な仕事ではありませんが、人生の充実を考えると、とても面白い選択肢だと思っています。

父と目指す最高の味

実は父も機械系エンジニアとして働いた後に就農しました。農業の傍ら、母の作業が楽になるように農業機械を自作するなど、いわば半農半Xの先輩でもあります。さつまいも1本1本を丁寧に見極め、誠心誠意農業に向き合ってきた実直で職人気質な父の背中を見て育った私も、就農して10年弱になり、今では父とともに汗を流し、手塩にかけてさつまいもを作っています。



「こんなに美味しいさつまいもを食べたことがない」と言われることが何よりも嬉しく、もっと美味しいさつまいもをお客様に届けられるよう努力しています。



母へ贈った

ランプが将来を照らす

エンジニア業では、一つの製品にすべての情熱を注いでいます。生前の母の為に製作したLEDテーブルランプ「Flumie（フルミエ）」です。多くの方々のおかげで、国内外を問わず使用され、高い評価をいただけるまでになりました。今は、母に贈った時の気持ちがこもった形のまま、たくさんの方の生活を優しく照らせるよう、農業をしながら量産化に向けて日々頑張っているところです。



WEBで全文公開中！



半農半文

半×の

ススメ

子どもの頃から絵に夢中になり、大阪芸術大学へ進学。版画家として制作活動に取り組みながら同大学の副手として勤務をしていた平瀬恵子さん。同郷の夫が徳島で働くことになり鳴門市にUターン移住します。結婚・出産・子育てを経て、2児の母として、また半農版画家として自然に囲まれたライフスタイルを送りながら、雑誌表紙や新聞コラムへの寄稿などにも取り組んでいます。



ひらせ けいこ
平瀬恵子 さん (41)
Uターン
カネヒファーム／版画家

思いがけない Uターン

大阪芸術大学へ進学後、版画家としてのキャリアをスタートし、大阪を活動の中心にしていたところ、同郷の夫が仕事の都合で徳島にUターンすることになり、私も実家のあった鳴門市にUターン移住しました。当時は後ろ髪を引かれる思いもありましたが、子育てに直面する今となっては自然環境や、生活環境はもちろん、同年代の女性が多く農業に携わっており、みんなが集まって様々な相談がしやすい環境を考えるとUターンして良かったなと感じています。

販売を通して知った農業の魅力

農業の忙しさを子どもの頃から見ていたので、はじめは農業はちょっと・・・なんて思っていました。が、規格外の商品をフリマアプリを使って販売した時に、お客様と直接コミュニケーションをとれる楽しさを知り、いまでは前のめりで農業に取り組んでいます。

農産物直売所での販売では、オリジナルキャラクターやポップをつくる等、カネヒファームの商品だと認知してもらえよう日々工夫を凝らしています。

版画家

なし・さつまいも農家



自然がくれる インスピレーション

農作業は年間を通してコンスタントにありますが、合間を縫って作家活動も続いています。



私の作品は蓮畑や、鳴門の渦潮といった故郷の原風景をモチーフに、儚さと強さを併せ持つ生命の営みを表現することで、見る人の心が疲れた時にそっと寄り添ってあげられる存在であることを願っています。なので、自然が相手の農業に携わることが、そのままインスピレーションを受けられる機会になるので、制作活動にいい影響を与えてくれます。半農半Xのライフスタイルはオンとオフではなく、生活と仕事と制作活動が一つに繋がって互いにいい影響を与え合うものだと感じます。



WEBで全文
公開中!





鳴門と言えば全国屈指の観光都市。世界最大級の大きさを誇る渦潮のほか、四国八十八箇所霊場、伝統的工芸品「大谷焼」など、他にはない観光コンテンツでいっぱいです。



関西からのアクセスは四国No.1。車であれば神戸まで約1時間、大阪まで約2時間。飛行機だと東京・福岡まで1時間程度の距離にあり、都市部とのアクセスも抜群です。

鳴門豆知識

鳴門は塩がよく取れたので昔は砂糖の方が貴重。そのなごりで、なんと赤飯は「ゴマ塩」ではなく「ゴマ砂糖」！



住み続けたい街 四国 No.1※ 鳴門

鳴門市は、約55,000人の街です。

市内・近隣に大型スーパーマーケットや商店もたくさんあり、生活に不便はありません。公園やスポーツ施設も多いため子どもと遊ぶ環境もバッチリです。

鳴門豆知識

江戸中期に釣糸である「テグス」が生まれたのが鳴門市であると言われており、マリナクティビティはもっぱら釣り！県外からも多くの釣り客が訪れます。



トップクラスの子育てサポート！

鳴門鯛は、ブランド鯛として全国的に有名。春の産卵を控えた3月～5月は特に絶品！



結婚・新婚生活スタート・妊娠前・出産～高校生まで幅広いサポート体制を準備



鳴門市は保育所待機児童は「0人」共働きの家庭も安心です！



すべての市立幼稚園・小学校・中学校で「完全給食」を実施！



鳴門市には市民の生活道として、朝7時頃から夜8時頃まで渡し船が運行しています。だれでも無料で乗れるため観光客にも人気のスポットになっています。

鳴門わかめは「鳴門の渦潮」で有名な鳴門海峡に生息しています。瀬戸内海と紀伊水道の潮流がぶつかる海域で育まれたわかめは、色つやがよく、肉厚で歯ざわりも抜群です。旬は2月から3月上旬でその時期に採れたわかめは「新わかめ」と呼ばれます。



移住促進支援制度

なると定住促進住宅取得補助金

若者の移住定住を促進するために、鳴門市内に住宅を建築または購入した本人または配偶者（パートナーを含む）のいずれかが39歳以下の対象者に最大100万円を支援します。

※パートナーとは、鳴門市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度を利用し、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書受領証の交付を受けた方をいいます。

なると結婚新生活支援補助金

婚姻日またはパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓日における年齢がともに39歳以下の対象世帯の鳴門市での新生活開始に係る住宅費用（敷金、礼金、仲介手数料、共益費など）、引っ越し費用、リフォーム費用を最大30万円支援します。

なると新婚世帯家賃補助金

婚姻日またはパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓日における年齢がともに39歳以下であり、鳴門市内の民間賃貸住宅に居住する対象世帯の家賃の一部を最大24か月分、月額上限1万円支援します。

お試し滞在助成制度

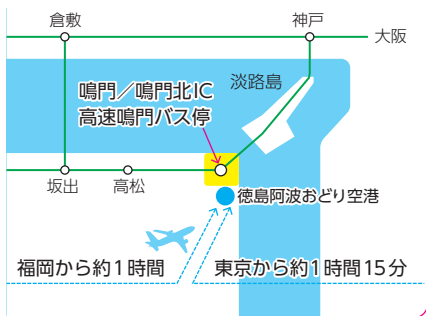
鳴門市への移住を検討している市外在住の方が市内に宿泊し、住居や仕事探しなど定住を目的とした活動を行う際に、おひとり1泊につき3,000円が助成されます（合計10泊まで）。

なるとまるごと子育て応援パッケージ **スタート!**

結婚・新生活、妊娠・出産から住宅取得まで子育て世帯をトータルサポート



※各種支援制度の詳細や利用条件については、お問合せ先までお気軽にご相談ください。



空港をご利用の場合

- 東京から 約1時間15分
羽田空港 → 徳島阿波おどり空港
- 福岡から 約1時間
福岡空港 → 徳島阿波おどり空港

アクセス

自動車をご利用の場合

神戸淡路鳴門自動車道

- 大阪梅田から 約2時間
- 神戸市内から 約1時間30分

梅田IC → 鳴門北IC → 鳴門IC 三宮IC → 鳴門北IC → 鳴門IC

高松自動車道

- 高松市内から 約50分

高松中央IC → 鳴門北IC → 鳴門IC

高速バスをご利用の場合（高速鳴門）

- 大阪方面
梅田阪急三番街から 約2時間／関西空港から 約2時間30分
- 神戸方面
新神戸から 約1時間30分 ●京都方面
京都駅から 約2時間30分
- 東京方面
渋谷駅から 約8時間15分

お問合せ

移住支援や暮らしの情報を知りたい方はコチラ▶

鳴門市移住交流支援センター（鳴門市商工政策課内）

〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜 170 うずしお会館 1F
TEL.088-684-1158 shokoseisaku@city.naruto.i-tokushima.jp

鳴門市 移住サイト

検索

<https://naruto-3rd.com/>

